

博士課程前期課程

神戸大学国際協力研究科は、高度の専門性が求められる職業を担うために必要な能力を身につけ、国際舞台で活躍できる人材を育てることを目的としている。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って修士の学位を授与する。

学位:修士(国際学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
 - ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、国際学に関する専門的知識を身につける。
 - ・社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、国際学を基盤として論理的に分析できる。
 - ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:修士(経済学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
 - ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、経済学に関する専門的知識を身につける。
 - ・社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、経済学を基盤として論理的に分析できる。
 - ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:修士(法学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。

- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
- ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、法学に関する専門的知識を身につける。
- ・社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、法学を基盤として論理的に分析できる。
- ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:修士(政治学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
- ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、政治学に関する専門的知識を身につける。
- ・社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、政治学を基盤として論理的に分析できる。
- ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

博士課程後期課程

神戸大学国際協力研究科は、自立して研究活動を行うために必要な高次の能力を身につけ、国際社会の発展に貢献できる人材を育てることを目的としている。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って博士の学位を授与する。

学位:博士(学術)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
- ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、国際学・経済学・法学・政治学等の学際的な分野に関する専門的知識を身につける。
- ・従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行することができ

る。

- ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:博士(経済学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
 - ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、開発経済学を中心として経済学に関する専門的知識を身につける。
 - ・従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行することができる。
- ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:博士(法学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。
 - ・社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、法学等社会科学の理論及び応用的知識を身につける。
 - ・従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行することができる。
- ・多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。

学位:博士(政治学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーに基づき、以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに加え、修了までに、本研究科学生が達成すべき目標は次のとおりとする。

- 社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、政治学等社会科学の理論及び応用的知識を身につける。
- 従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行することができる。
- 多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力を発揮できる。